

(機密性 2 完全性 2 可用性 2)

令和 7 年度 (第 1 回)JCHO湯布院病院 地域協議会議事録

開催日時 令和 7 年 10 月 22 日(水) 18時 00 分～18 時 40 分(閉会)

開催会場 JCHO湯布院病院 2階 第2会議室

出席者 外部委員 6 名

大分県中部保健所 所長 森本卓哉 様

由布市健康増進課長 吉野真由美 様

由布市高齢者支援課長 田代由理 様

日野病院 院長 日野修一郎 様

歯科吉村医院 名誉院長 吉村幸治 様

自治委員会会長 大野照正 様

院内委員 4名

院長 針秀太

看護部長 奥野美穂

事務長 齊藤篤志

地域医療連携室長 倉橋久美

欠席者 外部委員 2 名

岩男病院 院長 岩男裕二郎 様

民生委員・児童委員協議会会長 衛藤哲雄 様

配布資料 議事次第・概況書・令和 7 年度活動実績

冒頭、病院より地域協議会について委員名簿、議事録(匿名化)をホームページで掲載する旨の説明がなされ、了承を得た。

1. 院長挨拶

皆様、お忙しい中、お集まりいただき、また常日頃から大変お世話になり誠に有難うございます。
湯布院病院に関して、本日もご意見をいただけたら幸いです。

2. 委員紹介

委員名簿のとおり委員紹介

3. 議題1 「湯布院病院の現況について」 ※配布資料「湯布院病院概況書」

議題2 「令和 7 年度の活動実績について」 ※配布資料「令和 7 年度(9 月迄)の活動実績」
(病院より)

・資料に基づき委員へ報告。

(機密性 2 完全性 2 可用性 2)

4.委員からのご意見

(外部委員より)

●救急患者を対応いただき感謝しております。貴院の病床稼働率 80%はすごいですね。頑張っている病院は 90%を目指すように色々やられていますが、今の形で昔に比べたら稼働率が上がっているのが本当に良いことだと思います。病院の 70%は赤字ですので頑張しましょう(委員)

○90%でまわしても赤字なので苦労している(病院)

●行政で例えば認知症など由布市も行っているが、チームで KDB からデータを出して糖尿病性腎症を判定会議にあて、また、還元していくという取り組みをしており、私共も出来るだけサポートさせていただきたいと思っている。例えば糖尿病、今回、糖尿病性腎症重症化予防事業に係る支援方針検討会を来週行うのだが、湯布院は地理的に由布市役所から遠い場所にあるので、是非ご利用いただいて、その中から、また、この地域の方々に保健師といったサービスのようなものをもっと積極的に活用していただけたらと思っている。

残念ながら、認知症・糖尿病も地理的な問題が大きいのは重々存じているが、行政のサービスを利用していただきながら患者さんをこちらで集めていただきながら経営に貢献出来ればと思います(委員)

○神経内科の常勤医師が不在となり認知症の診療が厳しくなった。大分大学から非常勤医師の派遣はあるが2週間に1度の診療なので厳しい状況である(病院)

●健診や予防接種を受けていただきまして、ご協力いただきありがとうございます。先日も健診の人数を増やしたいとのことで声をかけていただきましたので今後ともよろしく願いいたします(委員)

●倫理委員会はあるのか(委員)

○あります。活動していない状態がわかりましたので、今年度以降、実施しようという風に話をしておりました(病院)

(病院より)

本協議会は年間2回の開催を予定しており、次年度第 2 回目は令和 8 年 3 月に開催予定。

以上